

全県地方議員会議開く

◆全党員に大会議案を届け全党討議推進を
◆支部に入り、党勢拡大の行動を決めよう

「党勢拡大大運動」への決起を誓い合った日本共産党愛知県委員会の全県地方議員会議は13日、名古屋市内



大会議案に学び、「大運動」に決起

日本共産党愛知県委員会は13日、全県地方議員会議を開催し、来年1月の第28回党大会に提案される議案を学び、大会成功をめざす「党勢拡大大運動」の目標総達成に力をつくすことを確認しました。会議には地方議員や前議員ら47人が出席。岩中県委員長が大会議案の力点、石山県書記長が県内の野党共闘について報告。広井暢子中央副委員長が出席しました。

会議では14人の議員が発言しました。林県自治体部長の討論のまとめを紹介します。

かけがえのない役割

討論では、県党の地方議員（団）が、“護民官”としてかけがえのない役割を果たし、住民の暮らしと平和を守るすばらしい成果をあげていることが浮き彫りになりました。

党員拡大の大きな可能性

前党大会時を回復・突破し、さらに前進する自治体の党組織が生まれています。議員の活動経験から、党員・読者拡大の大きな可能性が実証されました。

いよいよ実践です。議員発言で、議員が支部に乗り込んで、全党員に大会議案を届け全党討議をすすめるよう、党勢拡大の行動を決めようという提案がされました。これを実践しようではありませんか。

出席議員数

| | |
|------|---|
| 名古屋市 | 3 |
| 尾中 | 5 |
| 尾東 | 7 |
| 知多 | 7 |
| 一宮尾北 | 7 |
| 尾南 | 6 |
| 西三 | 6 |
| 東三 | 6 |